

# 大衡村訪問

訪問日：平成25年9月18日（水）

## 大衡村の放課後子ども教室

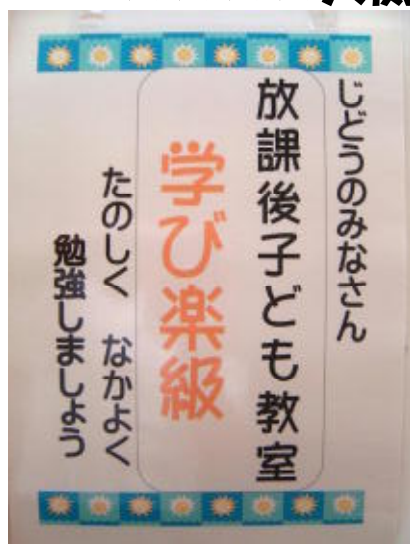
大衡村では平成23年度1月より大衡小学校において放課後子ども教室推進事業を実施しています。原則毎週水曜日の放課後に学習支援を中心に事業を実施しています。低・中・高学年3つの教室に分けそれぞれの学年に応じた学習支援を行っており、宿題や学習プリントへの取り組みが活動の主な内容です。スタッフは、村で委嘱している学習活動支援員さんに放課後の時間お手伝いをいただいています。また、長期休業中や休業日においては、比較的十分な時間が確保できることから体験的な活動にも取り組んでいます。今年の夏休みには、「凧づくり」をスタッフさんの指導の下行いました。学校にはエアコンも完備され涼しい環境と活動の内容も含め好評だったそうです。

大衡小学校には児童クラブが隣接しており、勉強をしたい子は子ども教室、遊びたい子は児童クラブというように、児童たちが自由に選択し活動に取り組んでいます。

「スタッフの皆さんは常に大衡小の子どもたちと接している学習活動支援員なので、不安無く任せています。」と大衡村生涯学習課の羽田野さんよりお話をいただきました。

学校区	実施場所	運営スタッフ	活動時間	開設日数
大衡小学校区 (登録児童75名)	大衡小学校 普通教室	コーディネーター 1名 教育活動推進員 5名	14:30～16:30	50日 うち休業日 13日

## ☆☆☆☆大衡小学校区放課後子ども教室☆☆☆☆



大衡村公民館で情報交換を行った後、大衡小学校放課後子ども教室に訪問しました。訪問日の翌日から修学旅行だそうで6年生の参加は1名でした。この日高学年教室では、「みんなが笑顔で生活していくにはどんなことが必要か」をテーマに『人権ポスター』の制作を行っていました。スタッフさんにアドバイスをもらいながら、下書き、色づけと熱心に活動に取り組んでいました。

宿題に取り組む児童も多くみられました。友達同士で教え合いながら和気あいあいと取り組んでいました。宿題が終わるとすぐに学習プリントに取りかかっていました。この学習プリントはスタッフさんが準備してくれた物だそうです。普段から学習活動支援員として子どもたちの授業に関わっていることから、授業の進度に合わせ問題を選んでいるのだそうです。終わったプリントはスタッフが赤ペンでマル付けをしてくれ、その様子を児童たちは嬉しそうに覗き込んでいました。

「普段から教育活動支援員として児童に関わっているのです、担任の先生との連携もとりやすくいろいろ相談しながらやっています。」とコーディネーターさんが話してくれました。

スタッフの皆さんが積極的に児童に関わり学習支援をしている様子は、単に学力の向上にとどまらず、子どもたちの人間形成において大きな力となっている様子が児童たちの素直で明るい表情から伺うことができました。



学年ごとにいろいろな  
学習プリントが用意してあります。  
スタッフさんが準備しています。



教え合いながら  
勉強しています。  
スタッフさんも  
真剣！

どう？  
大丈夫かな？



全室エアコン完備！  
勉強がはかどります。



スタッフさんが  
マル付けしてくれます。  
やったあ！全問正解！

どんなポスターに  
しようかな？



人権ポスター  
みんなが笑顔で  
生活していくには  
どんなことが  
ひつようかについて  
つたえるものです。  
1. ひょう語を考える。  
2. それにあわせて  
絵を考える。  
3. 下書きをする。



私が考えたキャラクターよ。  
上手にかけたかな？

今日の課題  
難しいかな？